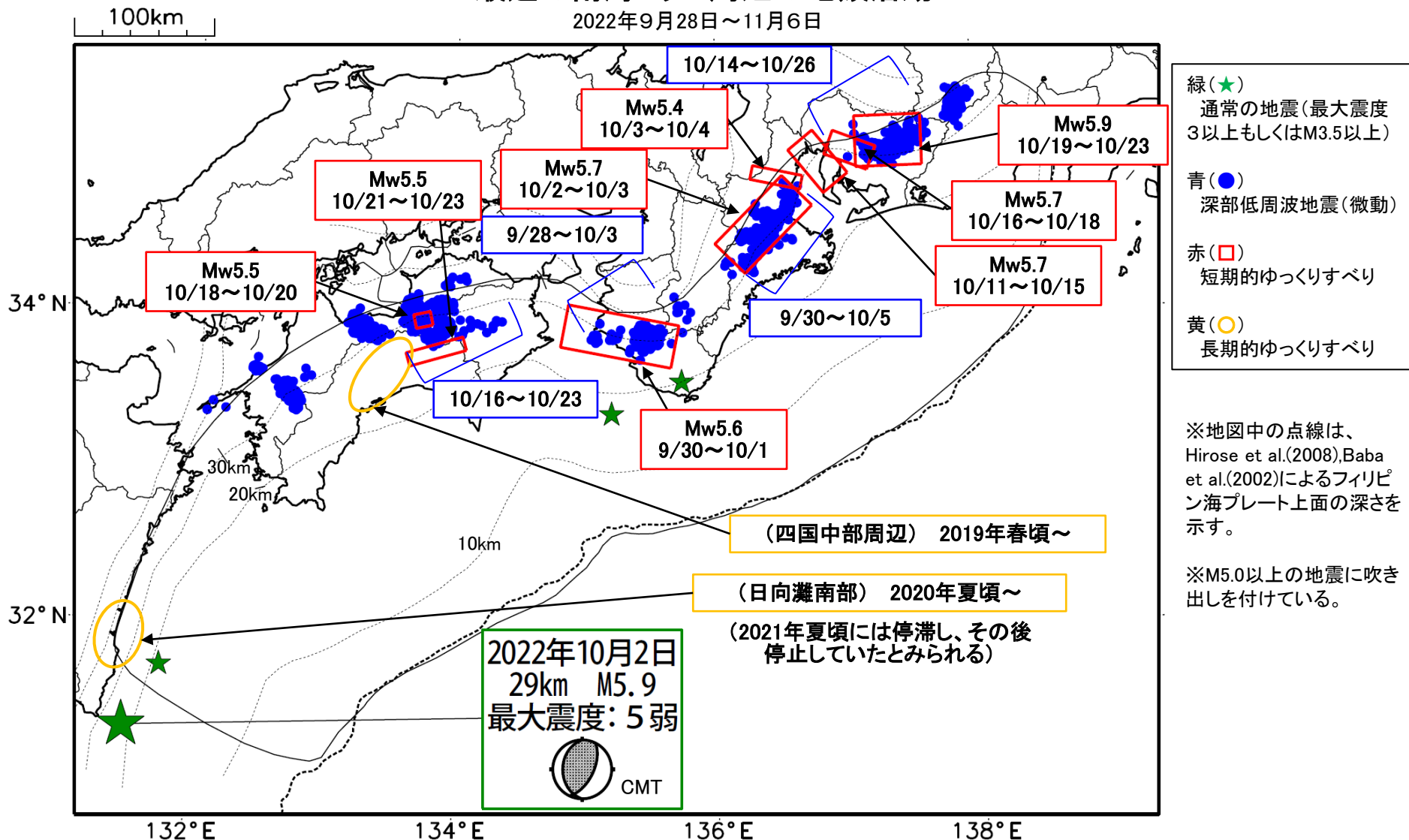


最近の南海トラフ周辺の地殻活動

2022年9月28日～11月6日



通常の地震(最大震度3以上もしくはM3.5以上).....気象庁の解析結果による。

深部低周波地震(微動).....(震源データ)気象庁の解析結果による。(活動期間)気象庁及び防災科学技術研究所の解析結果による。

短期的ゆっくりすべり.....【東海】気象庁の解析結果を示す。【紀伊半島北部、紀伊半島西部、四国東部】産業技術総合研究所の解析結果を示す。

長期的ゆっくりすべり.....【四国中部周辺、日向灘南部】国土地理院の解析結果を元におおよその場所を表示している。

令和4年10月1日～令和4年11月6日の主な地震活動

○南海トラフ巨大地震の想定震源域およびその周辺の地震活動：

【最大震度3以上を観測した地震もしくはM3.5以上の地震及びその他の主な地震】

月/日	時:分	震央地名	深さ (km)	M	最大 震度	発生場所
10/1	08:42	和歌山県南部	28	3.8	2	フィリピン海プレート内部
10/2	00:02	大隅半島東方沖	29	5.9	5弱	フィリピン海プレートと陸のプレートの境界
11/3	21:10	和歌山県南方沖	29	3.5	1	フィリピン海プレート内部
11/6	00:32	日向灘	33	3.8	1	

※震源の深さは、精度がやや劣るものは表記していない。

※太平洋プレートの沈み込みに伴う震源が深い地震は除く。

○深部低周波地震（微動）活動期間

四国	紀伊半島	東海
■四国東部 10月6日～10日 10月13日～14日 <u>10月16日～23日</u> ・・・(4) 10月25日 10月29日～30日 11月4日～5日 ■四国中部 10月7日～10日 10月14日～15日 10月21日 ■四国西部 10月1日～2日 10月4日～5日 10月8日～10日 10月13日 10月17日～20日 10月25日～26日 11月4日	■紀伊半島北部 <u>9月30日～10月5日</u> ・・・(2) 10月9日～10日 10月13日～15日 11月5日 ■紀伊半島中部 11月3日～5日 ■紀伊半島西部 <u>9月28日～10月3日</u> ・・・(1) 10月8日～10日 10月14日 10月18日 10月20日～21日 11月1日～2日 11月5日～（継続中）	<u>10月16日～24日^{注1)}</u> ・・・(3) 10月26日～27日 10月30日 11月1日～（継続中）

※深部低周波地震（微動）活動は、気象庁一元化震源を用い、地域ごとの一連の活動（継続日数2日以上または活動日数1日の場合で複数個検知したもの）について、活動した場所ごとに記載している。

※ひずみ変化と同期して観測された深部低周波地震（微動）活動を赤字で示す。

※上の表中（1）～（4）を付した活動は、今期間、主な深部低周波地震（微動）活動として取り上げたもの。

注1）防災科学技術研究所による解析では、10月14日から26日頃にかけて、活発な微動活動が見られた。